記入日　　　年　　　月　　　日



医療的ケア

　～服薬・酸素療法～

更新日　　　年　　　月　　　日

お子さんに必要な医療的ケアについて、まとめておきましょう。

|  |
| --- |
| 必要な医療的ケアにチェックしてください。 |
| □ 人工呼吸器　　　□ 気管切開　　　　　□ 鼻咽頭エアウェイ  □ 酸素療法　　　　□ 吸引（口鼻腔・気管内吸引）  □ ネブライザー　　□ 経管栄養　　　　　□ 中心静脈カテーテル  □ 皮下注射　　　　□ 血糖測定　　　　　□ 導尿  □ 継続的な透析（血液透析・腹膜透析等） □ 排便管理  □ 痙攣時の座薬挿入、吸引、酸素投与、迷走神経刺激装置の作動等  □ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

服　薬

|  |  |
| --- | --- |
| 服　薬 | 薬品名（　　　　　　　　　　　　　　　　　）処方病院（　　　　　　　　　　　）  用法・用量（１日　　　回（朝・昼・晩）　・　１回　　　　錠） |
| 薬品名（　　　　　　　　　　　　　　　　　）処方病院（　　　　　　　　　　　）  用法・用量（１日　　　回（朝・昼・晩）　・　１回　　　　錠） |
| 薬品名（　　　　　　　　　　　　　　　　　）処方病院（　　　　　　　　　　　）  用法・用量（１日　　　回（朝・昼・晩）　・　１回　　　　錠） |
| 留意事項 |  |

酸素療法

|  |  |
| --- | --- |
| 使用物品 | □経鼻カニューレ　　　□酸素マスク  □人工鼻　　　□人工呼吸器  □サチレーションモニター  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 酸素使用状況 | 夜間のみ　・　２４時間　・　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）  　酸素使用量（　　　　　　　　　　　ℓ／min） |
| 呼吸器の種類  及び使用条件 |  |
| 留意事項 |  |

記入日　　　年　　　月　　　日



医療的ケア

～導尿・吸引・気管切開～

更新日　　　年　　　月　　　日

導　尿

|  |  |
| --- | --- |
| 準備物品 |  |
| 回　数 |  |
| 留意事項 |  |

吸　引

|  |  |
| --- | --- |
| 準備物品 | □吸引器  □吸引チューブ（挿入時の長さ　　　　　　ｃｍ）  □バック（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 留意事項 | 排痰法を行うか（　行う　・　行わない　）  【抜けた時の対応】  【つまった時の対応】 |

気管切開

|  |  |
| --- | --- |
| 気管カニューレ | 製品名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  管の内腔（　　　　　　　　　　　　　　　）ｃｍ  カフ（あり　・　なし）  交換の頻度（　　　　　　　　　　　）ごと  ネブライザー（必要　・　不要） |
| 準備物品 | □吸引器  □吸引チューブ  □バック  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 留意事項 | 【抜けた時の対応】  【つまった時の対応】 |

記入日　　　年　　　月　　　日



医療的ケア

　～経管栄養・その他～

更新日　　　年　　　月　　　日

経管栄養

|  |  |
| --- | --- |
| 経鼻経管栄養 | 管の太さ（　　　　　　　　　　　　　　　）Ｆｒ  鼻に止める位置　　先端から（　　　　　　　　　　　　　　）ｃｍ |
| 胃ろう  （腸ろう） | 製品名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）  サイズ（太さ　　　　　　　Ｆｒ　・　長さ　　　　　　　　　ｃｍ）  外部の形態（ボタン型　・　チューブ型）  内部の形態（バンパー型　・　バルン型）  バルンの（水　　　　　　ｍｌ固定）  交換の頻度（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）ごと |
| 準備物品 | □イルリガートル（注入容器）  □湯ざまし　　　　　□注射器　　　　　□栄養剤  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 経管栄養剤 |  |
| 回数・量 |  |
| 注入速度 |  |
| 留意事項 | 【抜けた時の対応】 |
| 【つまった時の対応】 |

※この部分はご自由に記入したり、資料等を貼付してお使いください。

|  |  |
| --- | --- |
|  |  |
|  |  |
|  |  |
|  |  |